

～全社をあげた「価値創造を加速する ICT」の取り組みを評価～ キリンホールディングスが「DX 注目企業 2022」に選定

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、6月7日（火）に経済産業省と東京証券取引所が選定した「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX 銘柄）2022」^{※1}における「DX 注目企業 2022」に選定されました。

※1 経済産業省 ニュースリリース 『「DX 銘柄 2022」「DX 注目企業 2022」を選定しました！』

<https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220607001/20220607001.html>

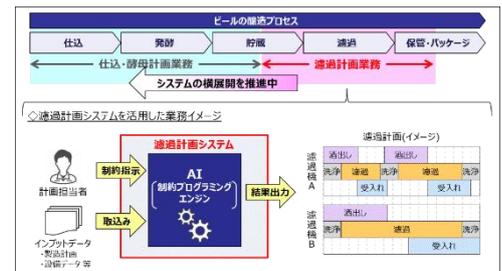
「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX 銘柄）」は、経済産業省と東京証券取引所が、東京証券取引所に上場している企業の中から、デジタル技術を前提として、ビジネスモデルなどを抜本的に変革し、新たな成長・競争力強化につなげていく「デジタルトランスフォーメーション（DX）」に積極的に取り組む企業を選定・公表するものです。

キリングroupは長期経営構想「キリングroup・ビジョン 2027（KV2027）」において、イノベーションを実現する組織能力の一つとして「価値創造を加速する ICT」を掲げ、その実現に向けた DX による新たな価値創造に継続して挑戦しています。今回の選定は、キリングroupが全社をあげて取り組む、デジタルを活用した「業務プロセスの変革」、「既存ビジネスの価値向上」、「新規ビジネスの加速・開発」などが総合的に評価されたものです。

具体的な取り組み事例

■ AI を活用したビール類醸造計画システム

ビール類の製造計画における「仕込・発酵計画業務」及び「濾過計画業務」を AI によって自動化したシステムです。「濾過計画自動化システム」では、今まで 1 回に最大 6.5 時間かかっていた計画策定作業を、当システムの導入により最短で 55 分まで短縮することが可能です。導入前に比べキリンビール全 9 工場計で年間 3,000 時間以上の時間創出を見込んでいます。



■ 「Tap Marché (タップ・マルシェ)」

全国各地のブルワリー（醸造所）と飲食店を繋ぐクラフトビールのプラットフォームとして「Tap Marché」を展開しています。飲食店向けの専用 EC サイトを通じて、クラフトビールの注文やメニュー・POP の作成がオンラインで完結します。また、お店ごとの注文状況を通じて、お客様動向をダイレクトに把握する事で、商品開発などにもつなげることが可能です。



■ 「キリン DX 道場」と「グループ DX 推進委員会」

従業員が自身のレベルに合わせて継続的にデジタルスキルを習得できる「キリン DX 道場」を 2021 年に開校しました。さらに事業各社とデジタル ICT 部門が一体となって DX を推進するための「グループ DX 推進委員会」を設置し、グループ全体で DX を継続的に拡大・深化できる体制の構築を進めています。

キリングroupではこれからも ICT を活用したグループ全体の DX を加速させ、新たな価値を生み出し続けることで持続的な成長を目指します。

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室 フリーダイヤル 0120-770-502 <https://www.kirinholdings.co.jp/customer/>
企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/>